

平成29年度

生駒市学校教育の目標



生駒市教育委員会

平成 29 年度「生駒市学校教育の目標」について

生駒市教育委員会では、本市の学校教育の充実・振興を期して、市内各学校・園に対して、目指すべき目標及び子ども像、それらを達成するための具体的事項等を毎年度「生駒市学校教育の目標」として示してまいりました。

市内各学校・園では、日本国憲法、教育基本法に定められた根本精神に基づき、「生駒市学校教育の目標」の下、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、豊かな人間性をそなえ、知・徳・体の調和のとれた子どもの育成に努めて来られたところです。

近年、子どもたちを取り巻く社会状況は著しく変化しており、もとより教育の不易の部分については、どのような時代に合っても不変であります。今日的な課題については時流に即した対応が必要であると考えます。

平成 28 年 6 月に生駒市の教育、芸術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「生駒市教育大綱」が市民参加によるワークショップ、パブリックコメント等を実施の上、総合教育会議での協議を経て新たに策定されました。

そこで、「生駒市学校教育の目標」についても、「生駒市教育大綱」を踏まえて、その内容や示し方等の見直しを行ったところです。各学校・園におかれましては、その趣旨を十分理解いただき、創意と工夫に満ちた教育課程の編成をはじめとして、目標具現化のために全教職員による協働的な学校運営に取り組まれんことを期待します。

教育長 中田 好昭

＜生駒市学校教育の目標＞

「生駒を愛し、21世紀を生き抜く力を身につけた、優しくたくましい子どもの育成」

＜めざす子ども像＞

ふるさと生駒を
愛する子ども

21世紀を生きぬく力を
もった子ども

いこまっこ

多様性を認める
優しい心をもった子ども

挑戦を続ける
たくましい子ども

《重点目標》

21世紀を生きぬく力の育成

- 生きて働く知識・技能の習得を徹底します。
- 未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力の育成に努めます。
- 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性を育みます。

多様性を認める

優しい心の育成

- 個々人の違いや多様性の理解を深めます。
- 自他ともに大切にすることを育みます。
- いじめを許さない正義感を培います。

挑戦を続ける

たくましい心身の育成

- 成功体験をとおして自尊感情を育みます。
- チャレンジ精神を育てます。
- 健康でたくましい体の育成に努めます。

人権尊重の精神を基盤にした、創意と活力に満ちた、安全で信頼される園・学校づくり

- いじめを許さない、安心できる園・学校
- 創意工夫し、質の高い学びを引き出す園・学校
- 地域と共にある園・学校
- 学校評価を活用し、改善する園・学校

生駒市の学校教育を支える教員一人一人の指導力の向上

- 主体的な学びの実現のための授業研究
- 総合的な人間力の向上
- OJT(On the Job Training)の機能した職場

頑張る教員や学校を支援する仕組みづくり

- 新学習指導要領の実施を踏まえた研修会の開催
- 現代的な諸課題に対する教育環境の整備
- 市内校園が交流した教科等の研究授業、校種別研修等への支援

幼稚園・こども園の重点課題

- ・ 基本的な生活習慣の獲得
- ・ 健康な心と体の育成
- ・ 遊びを通して思考力・判断力・表現力等の基礎の育成
- ・ いろいろな人とかかわる力の育成
- ・ 小学校との連携
- ・ 幼稚園・保育園・こども園の連携

幼稚園・こども園の具体的な取組

- ・ 新幼稚園教育要領の実施をふまえたアクティブ・ラーニングの推進
- ・ 健康な心と体を育むための体力向上・防災教育・食育活動の推進
- ・ 豊かな心情を育む読書活動（読み聞かせ）の推進
- ・ 集団生活を通して生命や自然、自他共に大切にする気持ちや態度の育成
- ・ ALT やスクールボランティア、地域のいろいろな人との連携・協働による教育の推進
- ・ 幼小交流会への積極的な参加
- ・ 幼保統一カリキュラムの見直しと指導計画の作成

小学校の重点課題

- ・ ねらいを明確にした授業づくり
- ・ 問題解決に向けた主体的・対話的な学習（アクティブ・ラーニング）の充実
- ・ 読書活動の充実
- ・ 情報モラルの向上
- ・ 心の居場所となる学級づくり
- ・ グローバル時代に対応した英語活動の推進
- ・ 道徳教育・特別活動の充実
- ・ 規範意識・自尊感情の醸成

小学校の具体的な取組

- ・ 新学習指導要領の実施を踏まえ、アクティブ・ラーニングの推進、ICT 機器活用等による授業の充実
- ・ 学校司書の協力により、児童の感性を磨き、創造力を育成する読書教育の推進
- ・ スクールカウンセラー活用等による不登校児童への支援の充実
- ・ 「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止等の取組の推進
- ・ 支援を必要とする生徒に対しタブレットの活用等、多様な学習形態の構築
- ・ 道徳科を学校教育全体の要とした効果的な指導の研究
- ・ 「いこまスマホ宣言 2016」の周知を図り、各校におけるルール作りの取組の推進
- ・ ALT、わくわくイングリッシュサポーターの協力により、1年生から英語の楽しさを感じられる英語教育の推進
- ・ 関係機関との連携による講演会、出前授業の開催
- ・ 生駒こどもチャレンジ事業等において、様々なコンテストへの参加等による創造力・達成感・自己肯定感の育成

中学校の重点課題

- ・ねらいを明確にした授業づくり
- ・問題解決に向けた主体的・対話的な学習（アクティブ・ラーニング）の充実
- ・読書活動の充実
- ・情報モラルの向上
- ・心の居場所となる学級づくり
- ・グローバル時代に対応した英語教育の推進
- ・道徳教育・特別活動の充実
- ・規範意識・自尊感情の醸成

中学校の具体的な取組

- ・新学習指導要領の実施を踏まえ、アクティブ・ラーニングの推進、ICT 機器活用等による授業の充実
- ・ビブリオバトル大会への参加等による読書活動の推進
- ・スクールカウンセラー活用等による不登校生徒への支援の充実
- ・「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止等の取組の推進
- ・支援を必要とする生徒に対しタブレットの活用等、多様な学習形態の構築
- ・道徳科を学校教育全体の要とした効果的な指導の研究
- ・「いこまスマホ宣言 2016」の周知を図り、各校におけるルール作りの取組の推進
- ・ALT の協力による英語教育の推進
- ・関係機関との連携による講演会、出前授業の開催
- ・生駒こどもチャレンジ事業等において、様々なコンテストへの参加等による創造力・達成感・自己肯定感の育成

